



学校通信

～野はひろく～



青梅市立霞台中学校

令和6年6月号

㊦開校50周年「グッド・ラックン」

叱ることの本質

校長 神野 孝彦

1学期も約半分が過ぎ、折り返しの時期を迎えました。教育活動も軌道に乗り充実した日々が流れています。先日行われた3年生の修学旅行では、実行委員の生徒が中心となって取り組み、充実した2泊3日となりました。また、2年生の職場体験では、一人一人が目標を掲げ、3日間の体験を終えることができました。

さて、学校生活が順調にすすんでおりますが、授業に集中できなかったり、宿題を忘れたり、生徒同士のケンカあったりと、日々学校は大なり小なり生徒指導を行う場面が見られます。そんな中、先生たちは見て見ぬふりをせずに叱ることもあります。一方で、「子どもは叱らずに、本人がやる気になるまで温かく見守りましょう。」とか、「集中できるように授業を工夫しましょう。」という考え方もあります。確かに、叱ることで先生も生徒も嫌な気分になり、クラスが暗い雰囲気になることが多く、叱っても意味がないというのも理解できます。しかし、本当にそうなのでしょうか。

生徒たちが大人になったとき、集団や社会に適応しながら自己実現する力を身に付けてくれることを願うならば、叱ることは必要不可欠な手段ではないかと思います。叱るという行為は愛情からくる本能的な行為であり、叱る本質は「間違いに気づかせること、間違いを納得させること、反省させ改善させること」ではないのでしょうか。

令和6年度

学校運営連絡協議会の皆様

学校運営連絡協議会は、委員の皆様が学校の取り組みに対する助言や意見をする組織です。本校のより良い教育活動に向けてお力添えいただきます。よろしくお願いいたします。

- ・並木 朗 ・青柳 公美
- ・臼井 太二 ・星野 晃一郎
- ・山川 義彰 ・末広 雅幸
- ・新井 修

開校50周年記念事業

実行委員会の皆様

11月に実施される開校50周年式典に向けた実行委員会が発足しました。よろしくお願いいたします。

- | | | | |
|-------|--------|-------|--|
| 会長 | 吉田 真 | | |
| 副会長 | 豊田 奨 | | |
| 副会長 | 木崎 誠道 | | |
| 事務局 | 宿谷 尚弘 | | |
| 委員 | 川杉 善昭 | 山川 義彰 | |
| | 星野 晃一郎 | 小川 直理 | |
| 顧問 | 神野 孝彦 | | |
| 実行委員長 | 新井 修 | | |

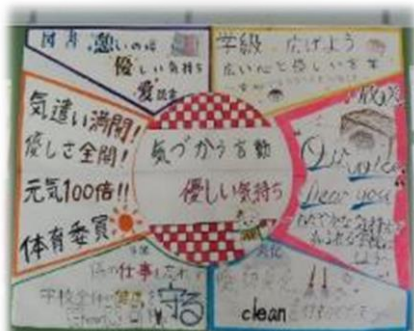
<5/14 生徒総会>

5月14日に生徒総会が行われ、生徒会本部をはじめとした各委員会より今年度の活動方針が示されました。生徒同士で質疑応答を行う姿から、自分たちで霞台中学校を作り上げていく意気込みを感じることができました。

各委員会の活動目標



生徒総会の様子



質疑応答の様子

<5/22～24 3 学年 修学旅行>

3年生が5月22日（水）～24日（金）の2泊3日で修学旅行に行ってきました。奈良・京都で過ごした3日間は、成功もあれば失敗もあり、多くのことを学びました。たった3日間でも成長した3年生です。今後の成長も楽しみです。



<5/22～24 2 学年 職場体験>



ご協力いただきました事業所の皆様、ありがとうございました！

2年生が5月22日（水）～24日（金）の間に職場体験を行いました。生徒たちは各事業所の方々から温かくご指導いただきながら貴重な3日間を過ごし、働くことの大変さや楽しさ、それぞれの職業のやりがいなどを実感しました。また、マナーや礼儀作法などを学び、社会の一員として大切なこととは何かを考えることができました。

<6月の主な予定>

- | | | | |
|--------------|---------|----------------|----------|
| ・3日（月）～7日（金） | 学校公開週間 | ・18日（火）～20日（木） | 期末考査 |
| ・6日（木） | セーフティ教室 | ・28日（金） | 球技大会（F組） |